

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	105 予算編成事務									
予算科目	01-020105-11 財政事務に要する経費					担当部課	財務部財政課			
市長公約						係名	主計担当			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	地方自治法、地方財政法、予算規則					SDGs	16平和と公正をすべての人に			

事業の概要

対象	市民
目的	限られた財源を重点事業及び費用対効果の高い事業へ、効率的かつ効果的に配分する。
概要 (取組内容)	各会計（一般会計外5会計）の当初予算及び補正予算の編成を行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	478	464	160	171	171	
	決算額	(千円)	169	156	102	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	169	156	102	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	31, 241	32, 870	26, 731	26, 731	26, 731	
	内訳	正職員従事割合	(人)	4. 34	4. 70	3. 72	3. 72	3. 72
		正職員時間外勤務	(時間)	651. 15	353. 00	428. 00	428. 00	428. 00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		令和6年度当初予算編成においては、令和5年度に引き続き、枠配分方式による予算編成を採用し（2年目）、各部局に配分する金額を精査するため、中長期財政推計により事前にシミュレーションを行った。また、市税や譲与税等について、実績に基づき算定し、最大限の歳入を見込むこととした。
成果		補正予算編成については、緊急性及び法制の改正等に配慮し、効果的な予算を編成することができた。また、エネルギー価格・物価高騰への対応等のため、国庫補助金を活用した。 当初予算編成については、国県補助金や市債を活用するとともに、計画的に積み立てた基金を活用して、教育施設や公共施設の整備等を予算化することができた。
課題	業務	限られた財源を必要性の高い事業に配分するため、各部局による事業の選別を推進する必要がある。また、必要な事業についても必要最低限の歳出額とするとともに歳入を最大限確保する必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		枠配分方式による予算編成を3年程度は継続して実施する予定であるが、中長期的に歳出超過が続くなか、枠配分方式の仕組みづくりをより良いものとするとともに、中長期財政推計や決算額を参考にしながら、各部局に配分する金額を精査していく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	106 決算事務																			
予算科目	01-020105-11					財政事務に要する経費					担当部課	財務部財政課								
市長公約													係名	主計担当						
戦略プラン															新規・継続	継続				
															事業分類	自治事務（義務）				
															事業体制	職員のみ				
個別計画											事業期間	毎年度								
根拠法令等											地方自治法	SDGs	16平和と公正をすべての人に							

事業の概要

対象	市民
目的	正確な決算を行うとともに財政運営の透明性を図る。
概要 (取組内容)	地方自治法第233条第5項に定める「主要施策の成果及び予算執行の実績報告書」を調製し公表する。 地方財政状況調査や健全化判断比率等の算定を行い公表する。 統一的な基準による財務書類を作成し公表する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	404	420	650	455	455	
	決算額	(千円)	332	335	476	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	332	335	476	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	10,007	9,023	12,498	12,498	12,498	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.39	1.29	1.78	1.78	1.78
		正職員時間外勤務	(時間)	208.85	97.00	84.00	84.00	84.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		特になし（前年度の課題がないため）。
成果		決算及び健全化判断比率を議会に提出するとともに、市ホームページで公表することで、市民へ決算等の情報を広く知らせることができた。
課題	業務	特になし。
	組織、予算等	
改善目標		特になし。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	－	法令等により市の実施が定められている。
優先度	－	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	107 財政情報の公表事務									
予算科目	01-020105-11 財政事務に要する経費					担当部課	財務部財政課			
市長公約						係名	主計担当			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	地方自治法、つくば市財政事情書の作成及び公表に関する条例					SDGs	16平和と公正をすべての人に			

事業の概要

対象	市民
目的	行政運営の透明性の向上や市民の理解及び信頼を得る。
概要 (取組内容)	地方自治法第243条の3及び「つくば市財政事情書の作成及び公表に関する条例」による告示及び市ホームページへの掲載公表（年2回：5月末・11月末） 予算編成の状況、当初予算の概要、主要事業の概要、当初予算書、補正予算書について、市ホームページ等へ掲載公表

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0
	内 訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,845	422	208	208	208
	内 訳	正職員従事割合	(人)	0.27	0.06	0.03	0.03
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	5.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		特になし（前年度の課題がないため）。
成果		財政状況を市ホームページ等で公表することにより、市民への的確な情報提供ができた。
課題	業務	特になし。
	組織、予算等	
改善目標		特になし。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	－	法令等により市の実施が定められている。
優先度	－	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	108 理財事務											
予算科目	01-020105-11					財政事務に要する経費					担当部課	財務部財政課
市長公約											係名	理財係
戦略プラン										新規・継続	継続	
										事業分類	自治事務（義務）	
										事業体制	職員のみ	
個別計画	地方財政法、地方交付税法										事業期間	毎年度
根拠法令等											SDGs	16平和と公正をすべての人に

事業の概要

対象	市民									
目的	市債の借入及び償還を管理するとともに、地方交付税・地方譲与税及び交付金等を確保するための事務処理を行い、安定した財政運営を図る。									
概要 (取組内容)	市債充当事業の契約額や国県支出金等を確認の上、起債計画書を作成し、借入を行う。 既発行市債の償還管理を行う。 普通交付税、特別交付税の算定基礎数値等を報告する。 特別交付税に係る災害関連の報告を取りまとめる。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	73	70	84	90	90	
	決算額	(千円)	72	51	51	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	72	51	51	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	14, 257	13, 498	16, 000	16, 000	16, 000	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1. 98	1. 93	2. 28	2. 28	2. 28
		正職員時間外勤務	(時間)	298. 50	145. 00	104. 00	104. 00	104. 00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		特になし（前年度の課題がないため）
成果		市債借り入れ業務については、遺漏なく借り入れを行うことができた。 地方交付税算定については、係内で業務を分担し、円滑に実施することができた。
課題	業務	市債借り入れ業務については、学校新設等により起債件数や金額の多い状況が継続している。
	組織、予算等	特になし
改善目標		市債借り入れ基準を設ける等、借り入れをより効果的に活用するための対応を検討する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	－	法令等により市の実施が定められている。
優先度	－	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	109 作岡財産区維持管理									
予算科目	06-010101-11 財産区管理に要する経費					担当部課	財務部財政課			
市長公約						係名	理財係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	地方自治法					SDGs	16平和と公正をすべての人に			

事業の概要

対象	市民									
目的	作岡財産区管理会の適正かつ円滑な運営を図る。									
概要 (取組内容)	次年度予算案及び決算の作成 作岡財産区管理会の開催（予算案・決算報告） 土地使用貸借契約の調整									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	114	114	115	115	115	
	決算額	(千円)	1	51	101	0	0	
	内 訳	一般財源	(千円)	1	51	101	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	137	137	1, 313	1, 313	1, 313	
	内 訳	正職員従事割合	(人)	0. 02	0. 02	0. 19	0. 19	0. 19
		正職員時間外勤務	(時間)	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—									
企画・立案、計画	—									
実行	—									
評価、検証	—									

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		特になし（前年度の課題がないため）
成果		作岡財産区管理会を２回（６月・１月）開催し、令和４年度決算及び令和６年度予算について管理会の同意を得ることができた。また、財産区の現状や将来的な方向性について、管理会において整理及び検討を行った。
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標		特になし

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	－	法令等により市の実施が定められている。
優先度	－	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	